

会務報告

お知らせ

Kielhofner 教授, 逝去

2010年9月2日早朝に、Kielhofner イリノイ大学シカゴ校作業療法学科教授は、肺癌の全身への転移のため、ご逝去されました。1980年に人間作業モデルを発表して以来、一貫して作業に焦点を当て、クライアント中心と証拠に基づく実践を行って来たKielhofner先生の業績をしのび、哀悼の意を表します。

なお、日本作業行動学会はイリノイ大学シカゴ校作業療法学科に対して、ただちに会長と副会長の連名で弔電を打ちました。

第20回日本作業行動学会学術集会終了

2010年度の第20回日本作業行動学会学術集会は以下のように開催されました。

場所: 鹿児島大学医学部鶴陵会館

(〒890-0075 鹿児島市桜ヶ丘8-31-1)

日時: 平成22年9月4日(土)~5日(日)

大会長: 岩瀬義昭先生

(鹿児島大学医学部保健学科教授)

主題: ひとは作業をすることで健康になる

日程: 9月4日(土)

12:50 ~1:00 開会式

1:00 ~2:30 特別講演

村井千賀先生(石川県立高松病院)

「高齢者の活動性を高めるための
作業療法のあり方」

2:40~3:20 公開事例検討会

3:30~4:20 演題発表 I

4:35~5:20 日本作業行動学会総会

5:40~7:40 懇親会

9月5日(日)

9:00 ~10:30 演題発表 II

10:40~12:10 演題発表 III

1:00~2:30 演題発表 IV

2:30~ 閉会式

9:00~5:00 人間作業モデル一日講習会
(同時開講特別プログラム)

人間作業モデル一日講習会:

学会の特別プログラムとして、今回初めて人間作業モデル一日講習会を開催いたしました。参加者は会員2名、非会員54名でした。講師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科)でした、

学術集会参加者:

学術集会の参加者は102名でした。会員38名、非会員63名、学生1名でした

MOHO 国際学会の開催予定

昨年に続き、来年もMOHO国際学会が2011年1月7日と8日の両日、イリノイ大学シカゴ校で開催される予定です。今回はツアーを計画していますので、ご期待下さい。ツアーは1月5日頃に出発し、10日頃に帰国予定です。

第21回日本作業行動学会学術集会

第21回日本作業行動学会学術集会は、当初はKielhofner イリノイ大学シカゴ校作業療法学科教授を招聘する予定でしたが、先生のご逝去により、急遽、プログラムを以下のように変更しました。

場所: 首都大学東京荒川キャンパス(荒川区東尾久7-2-10)

日程: 2011(平成23)年9月17日(土)~18日(日)

大会長: 山田 孝(首都大学東京大学院人間健康科学研究科教授)

実行委員長: 小林法一(首都大学東京大学院人間健康科学研究科准教授)

学会テーマ: Gary Kielhofner 教授を偲んで

主なプログラム:

シンポジウム: Gary Kielhofner 教授から学んだこと(シンポジスト未定)

特別講演: 人間作業モデルの魅力~作業療法の理論として~(山田 孝・大会長)

特別参加プログラム：人間作業モデルから学んだこと(会員参加プログラム。会員であれば誰でも参加できます。1人10分程度で、10名程度を募集します。参加希望者は以下のメールに400字程度の発表要旨を添付して、お申し込み下さい。)

関連プログラム: 人間作業モデル一日講習会を9月19日(月・祝)に首都大学東京荒川キャンパスで開催予定しています。

連絡先:以下のメールをご利用下さい。

n-koba(アットマーク)hs.tmu.ac.jp

人間作業モデル講習会が開催されました

<中国・岡山>

8月28日(土)~29日(日)に、地方独立行政法人岡山県精神科医療センター(旧・県立岡山病院)で開催されました。参加者は会員3名、非会員52名、学生9名でした。講師は山田孝先生(首都大学東京健康福祉学部)と笹田哲先生(神奈川県立大学リハビリテーション学科)でした。

<東京・西部>

10月23日(土)~24日(日)に、専門学校社会医学技術学院(小金井市中町2-22-32)で開催されました。参加者は会員4名、非会員31名、学生4名でした。講師は山田孝先生(首都大学東京健康福祉学部)と鈴木憲雄先生(専門学校社会医学技術学院)でした。

<近畿・奈良>

11月13日(土)~14日(日)に、関西学研医療福祉学院(奈良市右京1-1-5)で開催されました。参加者は会員4名、非会員43名、学生1名でした。講師は山田孝先生(首都大学東京健康福祉学部)と石井良和先生(秋田大学医学部保健学科)でした。

人間作業モデル事例検討会が開催されました

8月15日(日)に、第48回**東京**西部地区が、専門学校社会医学技術学院(小金井市中町2-22-32)で、13時30分から17時まで開催されました。参加者は28名でした。事例は富澤涼子先生(国立精神神経医療研究センター)の「自分らしい生活を送るために必要な役割や責任に気づいた過程」と根岸祐司先生の「事例報告」でした。講師は山田孝先生(首都大学東京健康福祉学部)で、世話人は鈴木憲雄先生(専門学校社会医学技術学院)でした。参加費は1,000円。な

お、午前10時から12時にMOHOSTの実施法に関する講義がありました。参加者は41名でした。参加費は3,000円。

8月21日(土)に、第4回**沖縄特別**が沖縄県総合福祉センター(那覇市首里石嶺町4-373-1)で10時から5時まで開催されました。参加者は22名でした。事例は喜田浩司先生(ごきげんリハビリクリニック)の「元気になったら、やりたいことはいっぱいある」、大山早希先生(北中城若松病院)の「おしどり夫婦の幸せ」、玉城希先生(北中城若松病院)の「できる時にできる事を」、田中裕子先生の「ありがとう：家族への感謝を伝える」の4事例の発表がありました。講師は山田孝先生(首都大学東京健康福祉学部)で、MOHOSTの実施法に関する講義がありました。世話人は田原行英(琉球リハビリテーション学院)でした。参加費は3,000円(学生1,500円)。

8月22日(日)に、第20回**近畿**が、関西学研医療福祉学院(奈良市右京1-1-5)で、12時半から15時まで開催されました。参加者は37名でした。事例は武藤淳子先生(健和会奈良東病院)の「事例検討」と中川幸太郎先生(医療法人大植会葛城病院)の「訪問リハでクライアントとその父親の語り注目し介入した一例」の発表がありました。午前中には、山田孝先生(首都大学東京健康福祉学部)によるMOHOSTの講義がありました。世話人は大松慶子先生(関西学研医療福祉学院)で、参加費は1,000円(学生500円)でした。午前の参加費は1,000円(学生500円)。

9月12日(土)に、第2回**旭川**が、旭川市内(場所未定)で10時から17時まで開催されました。参加者は18名、学生14名でした。午前中に、山田孝先生(首都大学東京健康福祉学部)の、「なぜ人間作業モデルは生まれたのか」の講義がありました。午後には山口いづみ先生(手稲ロイヤル病院)の「症例報告」、大山千尋先生(砂川市立病院)の「OSA-IIを通して、問題点が明らかになった事例への取り組み」、三津原香先生(美瑛町老人保健施設ほの香)の「役割と週間の再構築にて、その人らしい生活を取り戻した事例」の3事例が発表されました。世話人は本家寿洋先生と佐々木佑子先生(北都保健福祉専門学校)でした。参加費は1,500円(学生500円)。

9月13日(日)に、第1回**四国**が、専門学校穴吹リハビリテーションカレッジ(高松市上天神町721-1)で、10時から17時まで開催しました。参加者は34名でした。午前中は山田孝先生(首都大学東京健康福

祉学部)による「MOHOの視点で担当ケースを書くコツ：作業的ストーリーテリング」、午後には「人間作業モデル. 10の概念」の講演がありました。午後は2名の方の事例発表がありました。小林理英先生(国立病院機構善通寺病院)の「事例」と大浦江美子(徳島・桜木病院)の「得意な活動が認知症高齢者に変化をもたらした事例」でした。世話人は小林理恵先生(国立病院機構善通寺病院)と谷渕加奈子先生(専門学校穴吹リハビリテーションカレッジ)でした。参加費は1,500円。

9月19日(日)に、第9回**浜松**が、浜松市リハビリテーション病院(浜松市和合町1327-1)で、13時から17時まで開催されました。参加者は23名でした。山田孝先生(首都大学東京健康福祉学部)によるMOHOSTの講義の後、藤原明日香先生(浜松市リハビリテーション病院)の「復職への動機づけに焦点を当てた作業療法」と鹿田将隆先生(常葉リハ病院)の「自発性の低いクライアントへのVQやACISなどの観察評価を用いたアプローチ」の発表がありました。世話人は野藤弘幸先生(浜松大学保健医療学部)でした。参加費は3,000円(学生1,500円)。

9月26日(日)に、第19回**神奈川**が、神奈川県立保健福祉大学(横須賀市平成町1-10-1)で13時30分から17時まで開催されました。参加者は28名、学生5名でした。山田孝先生(首都大学東京健康福祉学部)の「MOHOSTの評価のコツ」の講義の後、池嶋孝二先生(湘南鎌倉総合病院)の「家に閉じこもりとなり、夫に依存的になった脳梗塞後遺症患者に対するアプローチ」と野津裕二郎先生(ふれあい平塚ホスピタル)の「逆境に打ち克てなくなった意志を持つクライアントに対する作業療法実践」の発表がありました。世話人は笹田哲先生と鎌田樹寛先生(神奈川県立保健福祉大学リハビリテーション学科)でした。参加費は1,500円。

10月10日(日)に、東京第49回**東京東部**地区が、首都大学東京健康福祉学部(荒川区東尾久7-2-10)で、13時30分から17時まで開催されました。参加者は20名、学生10名でした。事例発表は岡義弘先生(西武川越病院)による「MOHOSTとOSA-IIの活用を通してクライアント中心の作業療法が展開された事例」でした。山田孝先生(首都大学東京健康福祉学部)による「作業行動研究14巻1号を読む」の講義があり、篠原和也先生(介護老人保健施設回生の里)と川又寛徳先生(首都大学東京健康福祉学部)による第14巻第1号の論文の解説がありました。世話人

は小林法一先生(首都大学東京健康福祉学部)でした。参加費は1,500円(学生1,000円)。

10月17日(日)に、第16回**九州**が、麻生リハビリテーション専門学校(福岡市博多区東比恵3-2-1)で、10時から17時まで開催されました。参加者は39名でした。佐々木玲奈先生(青磁野リハビリテーション病院)による「価値を大切にすることで役割を見出し始めた事例」、阿部尊大先生(水の木会萩病院)の「勤労者・父・夫としての役割の再獲得に向けて」、高野理恵先生(大分県済生会日田病院)の「終末期患者の作業療法を非構成的評価にて振り返る」の3題の発表がありました。山田孝先生(首都大学東京健康福祉学部)による「作業に関する自己評価(OSA-II)」の実施法に関する講義がありました。世話人は青山克美先生(麻生リハビリテーション専門学校)でした。参加費は1,500円。

11月7日(日)の第50回**東京西部**地区は、参加者少数のため、中止になりました。

11月21日(日)に、第21回**近畿**が、関西学研医療福祉学院(奈良市右京1-1-5)で、13時から16時まで開催されました。参加者は16名、学生8名でした。中村愛先生(琵琶湖療育院病院)の「リハ終了後においても本人の歩きたい意志を尊重した関わりが自己認識の修正と身体機能の向上をもたらした事例」と篠田昭先生(音羽病院)の「化学療法中のがん患者に作業療法士が介入する意義～作業的ナラティブを用いた事例報告～」の発表がありました。講師は山田孝先生(首都大学東京健康福祉学部)で、世話人大松慶子先生(関西学研医療福祉学院)でした。参加費は1,000円(学生500円)。午前10時から12時までにはOPHI-IIに関する講義があり、25名の参加者がありました。参加費は1,000円(学生500円)。

人間作業モデル講習会が開催されます

以下のように、人間作業モデル講習会を開催します。参加希望の方はホームページから学会事務局に申し込んで下さい。受講料は会員9,000円、非会員11,000円です。なお、これまでに受講されたことのある方はリピーター割引として3,000円引きで受講できます。

今年度から、人間作業モデル講習会1日コースも開催されます。受講料は会員6,000円、非会員8,000円です。これまでに受講したことのある方はリピーター割引として、1,000円引きで受講できます。

人間作業モデル講習会を自分の地域で開催を希望する方は、研究会事務局までお知らせ下さい。事務局ではお申し出のあった方と関係者と協議して、講習会の開催を前向きに検討したいと思います。事務局のメールアドレスは objim(アットマーク)jsrob.org です。

<東海・浜松>

12月4日(土)～5日(日)に、浜松市リハビリテーション病院(浜松市和合町 1327-1)で開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京健康福祉学部)と野藤弘幸先生(浜松大学保健医療学部)の予定です。両日参加の場合、学会会員 9,000 円、非会員 11,000 円、学生 4,500 円、リピーターは会員 6,000 円、非会員 8,000 円です。

<中国・鳥取>

12月26日(日)に、1日講習会を鳥取・特定医療法人養和会養和病院大会議室(米子市上後藤 3-5-1)で開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京健康福祉学部)の予定です。参加費は会員 6,000 円、非会員 8,000 円、学生 4,500 円です。

<九州・沖縄>

2月13日(日)に那覇市内で、人間作業モデル1日講習会を開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京健康福祉学部)の予定です。参加費は会員 6,000 円、非会員 8,000 円、学生 4,500 円です。

<関東・東京>

3月12日(土)～13日(日)に、首都大学東京健康福祉学部(東京都荒川区東尾久7-2-10)で開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京健康福祉学部)と笹田哲先生(神奈川県立医療福祉大学)の予定です。両日参加の場合、学会会員9,000円、非会員11,000円、学生4,500円、リピーターは会員6,000円、非会員8,000円です。**(1/4訂正)上記講習会を中止し、2月27日(日)にMOHO一日講習会(東京)を開催予定です。**

<関東・神奈川>

3月26日(土)～27日(日)に、神奈川県立保健福祉大学(横須賀市平成町 1-10-1)で開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京健康福祉学部)と笹田哲先生(神奈川県立医療福祉大学)の予定です。両日参加の場合、学会会員 9,000 円、非会員 11,000 円、学生 4,500 円、リピーターは会員 6,000 円、非会員 8,000 円です。

<北海道・札幌>

4月23日(土)～24日(日)に、北海道大学医学部保健学科(札幌市北区北 12 条西 5 丁目)で開催します。

講師は山田孝先生(首都大学東京健康福祉学部)と村田和香先生(北海道大学医学部保健学科)の予定です。両日参加の場合、学会会員 9,000 円、非会員 11,000 円、学生 4,500 円、リピーターは会員 6,000 円、非会員 8,000 円です。

<北陸・金沢>

5月8日(日)に、1日アドバンス講習会を石川・金沢脳神経外科病院(野々市町郷町 262-2)で開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京健康福祉学部)の予定です。参加費は会員 6,000 円、非会員 8,000 円、学生 4,500 円です。

<九州・福岡>

5月21日(土)～22日(日)に、麻生リハビリテーション専門学校(福岡市博多区東比恵 3-2-1)で開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京健康福祉学部)と村田和香先生(北海道大学医学部保健学科)の予定です。両日参加の場合、学会会員 9,000 円、非会員 11,000 円、学生 4,500 円、リピーターは会員 6,000 円、非会員 8,000 円です。

<東北・山形>

6月5日(日)に、山形県立保健医療大学(山形市上柳 260)で1日講習会を開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京健康福祉学部)の予定です。参加費は会員 6,000 円、非会員 8,000 円、学生 4,500 円です。

<中国・鳥取>

6月11日(日)に、1日アドバンス講習会を鳥取・特定医療法人養和会養和病院大会議室(米子市上後藤 3-5-1)で開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京健康福祉学部)の予定です。参加費は会員 6,000 円、非会員 8,000 円、学生 4,500 円です。

<北海道・旭川>

7月10日(日)に、1日講習会を旭川市内(場所未定)で9時から17時まで開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京健康福祉学部)の予定です。参加費は会員 6,000 円、非会員 8,000 円、学生 4,500 円です。

<北陸・金沢>

7月31日(日)に、1日講習会を石川・金沢脳神経外科病院(野々市町郷町 262-2)で開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京健康福祉学部)の予定です。参加費は会員 6,000 円、非会員 8,000 円、学生 4,500 円です。

<東海・名古屋>

8月20日(土)～21日(日)に、名古屋大学医学部保

健学科(名古屋市東区大幸南 1-1-20)で開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京健康福祉学部)と石井良和先生(秋田大学医学部保健学科)の予定です。両日参加の場合、学会会員 9,000 円、非会員 11,000 円、学生 4,500 円、リピーターは会員 6,000 円、非会員 8,000 円です。

<中国・岡山>

8月28日(日)に、地方独立行政法人岡山県精神科医療センター(旧・県立岡山病院)で1日講習会を開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京健康福祉学部)の予定です。参加費は会員 6,000 円、非会員 8,000 円、学生 4,500 円です。

北海道作業療法士会との共催です

<北海道・函館>

8月6日(土)~7日(日)に、函館市内(場所未定)で開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京健康福祉学部)と村田和香先生(北海道大学医学部保健学科)の予定です。参加費は道士会ホームページをご参照下さい。

人間作業モデル事例検討会が開催されます

12月19日(日)に、第20回**神奈川**を、神奈川県立保健福祉大学(横須賀市平成町 1-10-1)で、13時30分から17時まで開催する予定です。講師は山田孝先生(首都大学東京健康福祉学部)で、講義があります。世話人は笹田哲先生と鎌田樹寛先生(神奈川県立保健福祉大学リハビリテーション学科)です。参加費は1,500円です。

1月16日(日)に、第17回**九州**を、麻生リハビリテーション専門学校(福岡市博多区東比恵 3-2-1)で、10時から17時まで開催する予定です。講師は山田孝先生(首都大学東京健康福祉学部)で、評価の実施法に関する講義があります。世話人は青山克美、近藤昭彦両先生(麻生リハビリテーション専門学校)です。参加費は1,500円です。

1月23日(日)に、第10回**浜松**を、浜松市リハビリテーション病院(浜松市和合町 1327-1)で、13時30分から17時まで開催する予定です。講師は山田孝先生(首都大学東京健康福祉学部)で、評価の実施法に関する講義があります。世話人は野藤弘幸先生(浜松大学保健医療学部)です。参加費は3,000円(学生1,500円)です。

1月30日(日)に、第50回**東京**東部地区を、首都大学東京健康福祉学部(荒川区東尾久 7-2-10)で、13時30分から17時まで開催する予定です。講師は山田孝先生(首都大学東京健康福祉学部)で、評価の実施法に関する講義があります。世話人は小林法一先生(首都大学東京健康福祉学部)です。参加費は1,500円(学生1,000円)です。

~~2月6日(日)~~(1/4訂正)2月20日(日)に、第51回**東京**西部地区が、専門学校社会医学技術学院(小金井市中町 2-22-32)で、13時30分から17時まで開催する予定です。講師は山田孝先生(首都大学東京健康福祉学部)で、世話人は鈴木憲雄先生(専門学校社会医学技術学院)です。参加費は1,000円。なお、午前10時から12時に評価法の実施法に関する講義があります。参加費は3,000円。

2月12日(土)に、第5回**沖縄**特別を那覇市内で開催する予定です。講師は山田孝先生(首都大学東京健康福祉学部)で、評価法に関する講義が予定されています。世話人は田原行英(琉球リハビリテーション学院)です。参加費は3,000円(学生1,500円)です。

~~2月20日(日)~~(1/4訂正)2月6日(日)に、第22回**近畿**を、関西学研医療福祉学院(奈良市右京 1-1-5)で、13時から16時まで開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京健康福祉学部)で、世話人大松慶子先生(関西学研医療福祉学院)です。参加費は1,000円(学生500円)です。午前10時から12時まではMOHOに関する講義があり、参加費は1,000円(学生500円)です。

2月27日(日)に、第21回**神奈川**を、神奈川県立保健福祉大学(横須賀市平成町 1-10-1)で、13時30分から17時まで開催する予定です。講師は山田孝先生(首都大学東京健康福祉学部)で、講義があります。世話人は笹田哲先生と鎌田樹寛先生(神奈川県立保健福祉大学リハビリテーション学科)です。参加費は1,500円です。

3月20日(日)に、第11回**浜松**を、浜松市リハビリテーション病院(浜松市和合町 1327-1)で、13時30分から17時まで開催する予定です。講師は山田孝先生(首都大学東京健康福祉学部)で、評価の実施法に関する講義があります。世話人は野藤弘幸先生(浜松大学保健医療学部)です。参加費は3,000円(学生1,500円)です。

このほかに、北海道作業行動研究会でMOHO事例検討会を行っています。世話人・講師は村田和香先生(北海道大学医学部)で、参加費は500円です。

参加者は研究会に入会する必要があります(入会金
1,000 円). 日程はホームページをご覧ください.

研修会情報は研究会のホームページでご覧いただ
き, 詳細な情報を得て, ご参加下さい.